

V. 農業を理解し、JAに共感するファンづくり

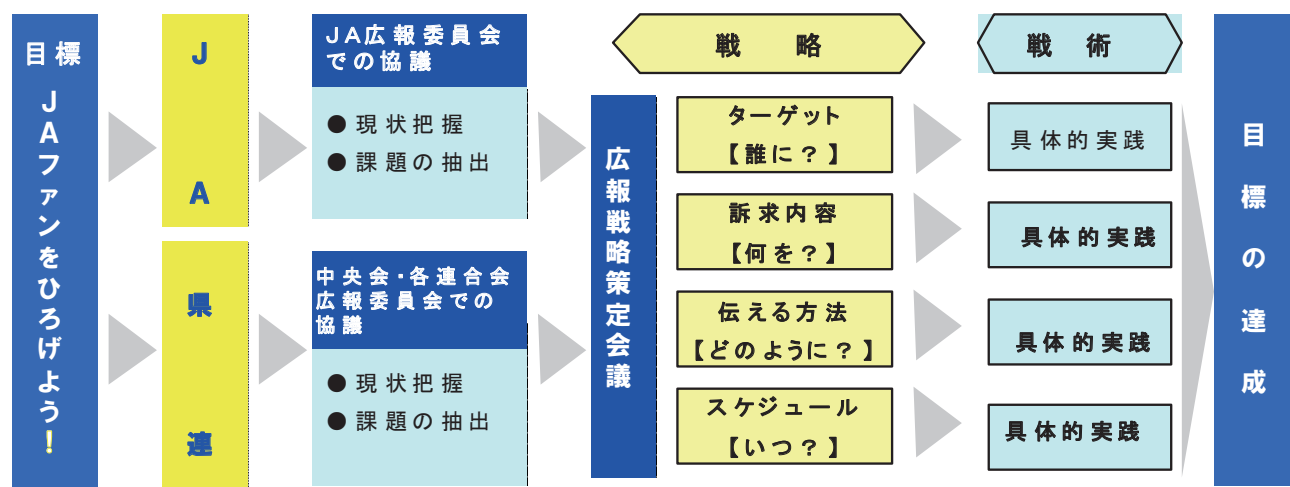
● 主要施策 1

県域広報戦略にもとづくJAグループ一体となった統一広報活動を展開し、JAファンづくりをすすめます。

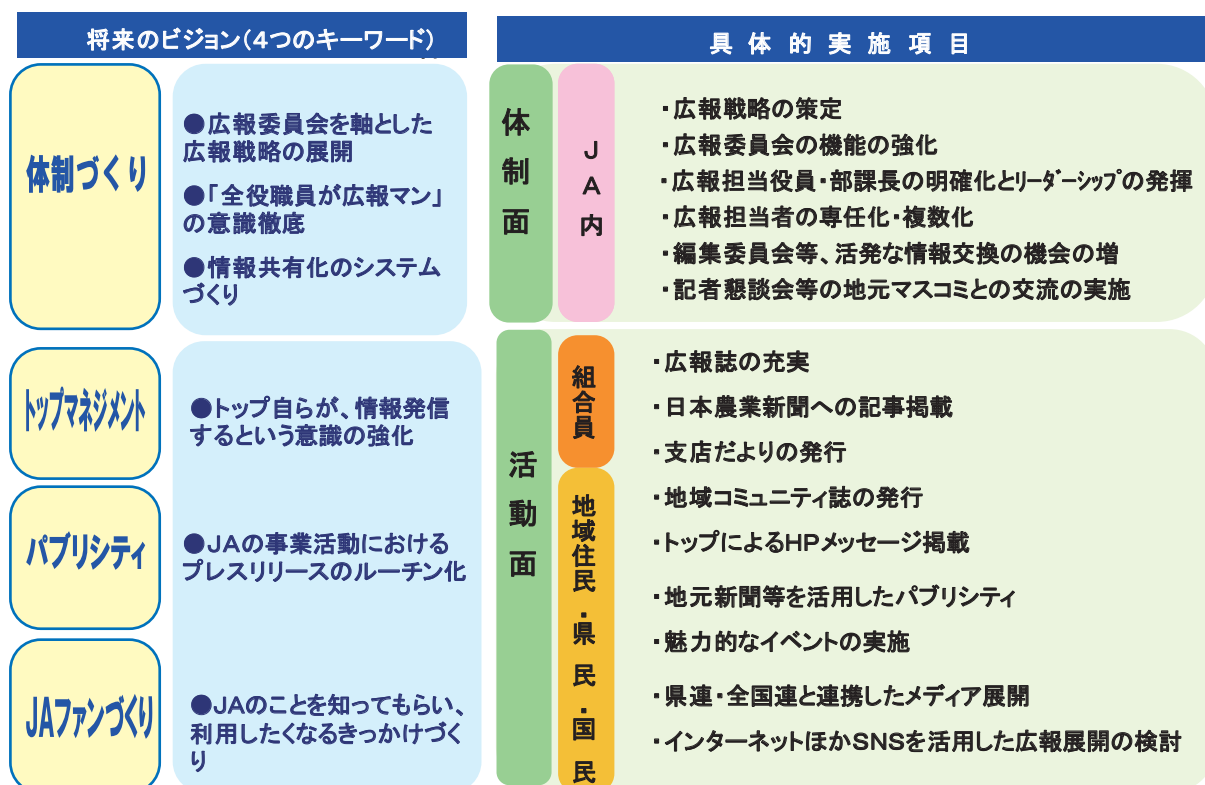
○ 県域の広報戦略を策定・実践します。

○ 統一広報番組、統一CM等を活用し、JAグループ全体のPR活動を展開します。

【県域広報戦略策定の流れ】



【JA広報戦略のイメージ】



● 主要施策2

ＪＡ役職員一人ひとりが広報マンとなり、自らの言葉で情報発信するとともに、次世代組合員や地域住民等への地域密着型広報を強化します。

- マスコミ等との意見交換会や記者会見、ホームページ・広報誌等を活用したトップメッセージの発信などを強化します。
- 全ての役職員が広報マンとなった口コミ広報を強化します。
- パブリシティ（マスコミ等への情報提供）を活用した情報発信を強化します。
- 広報誌やＪＡ事業・活動紹介ＤＶＤなどを活用した情報発信を強化します。
- 地域コミュニティ誌・支所だよりの発行など地域に密着した情報発信に取り組みます。
- 地域にアピールするための魅力的なイベントを実施します。

● 主要施策3

全国連や各協同組合組織など各種団体と連携するとともに、新たな広報ツールを活用した広報活動を展開します。

- 全国連と連携した「みんなのよい食プロジェクト」の実施や「よい食・環境鹿児島県民フォーラム」への参加など通じて、食や環境に理解を求める県民運動を展開します。
- インターネットやＳＮＳなどＩＴを活用した広報展開を検討します。
- 各協同組合組織と連携した広報活動を展開します。

【ＳＮＳ（ソーシャル ネットワーキング サービス）とは】

個人間のコミュニケーションを促進し、社会的なネットワークの構築を支援するインターネットを利用したサービスのこと。

（例） フェイスブック、ミクシー、ツイッター